

CDC™ Executive Program

Ⅱ. 幸せな職場を創る

1. ヨコの関係

b. 実践！ 幸せな職場のコミュニケーション

～ 勇気と情熱が蘇り革新が起こる～

コーポレートダイナミクスコーチング™
エグゼクティブ・プログラム

Vd.10

Ⅱ. 幸せな職場を創る

1. ヨコの関係(共同体感覚)

a. 「幸せな職場」とは？

b. 実践！幸せな職場のコミュニケーション

c. 勇気づけのリーダーシップ

d. 実践！勇気づけのリーダーシップ

e. 人を育てるスキル - 対話型マネジメント

f. 人を育てるスキル - 部下指導の8ステップ

「幸せな職場」のリーダーシップ

効果的なリーダーシップの
12%は知識であり、
88%は人々を正しく取り扱うことである

スタンフォード大学の調査結果

- ・人間の悩みは全て対人関係の悩み
- ・人の感情や行動には相手役がつきもの
(アドラー「対人関係論」)

「幸せな職場」のコミュニケーションの特徴

コミュニケーション・スキル「5つの基本」

1. 尊敬

人それぞれに「違いがある」(年齢、性別、職業、能力、役割、立場、趣味等)が人間の尊厳については「違いがない」ことを受け入れ礼節をもって接する態度

⇨条件によって人を区別し、大事にしたり/しなかったりする

5. 目的の一致

何のためにコミュニケーションをとっているのか？

2. 信頼

常に相手の行動の背後にある善意を見つけようとし根拠を求めず無条件に信じること

⇨(自分の望んでいる)ある条件を満たしたときだけ、信じられる

良い人間関係

◆信頼関係の土台◆

3. 協力

目標に向けて相手と合意し力を合わせて、問題解決の努力をし、全体の利益を上げる

⇨相手を蹴落として、自分だけ得をする

4. 共感

相手の関心、考え方、意図、感情、置かれている状況などに関心をもつ

共感とは、相手の目で見、相手の耳で聞き、相手の心で感じること (by アドラー)

⇨自分が好かれるためにする相手より上の立場に立つ



実践！「幸せな職場」のコミュニケーション

1. タテの関係でなくヨコの関係

ヨコの関係

個人差(違い)を尊重する(能力,技術,役割,立場,等)
対等の人間関係をつくる 人格や尊厳)

VS

タテの関係

相手を思い通りにしたい→思い通りにならないと腹をたてる

2. 勇気づける

(ダメ出しでなくヨイ出しをする)

- ・相手のいい所を見つけて、元気づける
※機嫌をとったり、同情するのではない
- ・自分が好かれるようにではなく、相手が元気になるように
- ・過程やできている事,小さな進歩・努力にも注目

3. 「ありがとう」「うれしい」と感じることを相手から見つける

- ▷ 相手の悪い所・嫌いな所を探せば探すほどたくさん見つかる
- ▷ 相手のいい所・好きな所を探せば探すほどたくさん見つかる

相手といい関係をもつには、どちらをたくさん見つける？

4. 勝ち負けや人との比較よりも、いい関係を持つことを重視する

相手とどういう関係を持ちたいかを先に考えて、行動する

相手に勝ちたいのですか？ or
協力して共通の目標を達成したいのですか？

「幸せな職場のリーダーシップ」点検

現場で実践！

月/日	10点満点で何点？						
	/	/	/	/	/	/	/
1. ヨコの関係							
● 個人差（能力、技術、役割、立場）を尊重し、人間同志対等に関わるよう意識しているか（ヨコの関係）							
● 「タテの関係」をやっている自分に気づいているか ※相手を思い通りにしたい→思い通りにならないと腹をたてる、など							
2. 勇気づけ（承認・長所さがし）							
● 相手のいい所を見つけて、元気づけているか ※機嫌をとったり、同情するのではない							
● （自分が好かれるようにではなく）相手が元気になれるように意識して行動しているか							
● 過程やできていること（小さな進歩・努力）に注目しているか							

【気づき/感想】

アドラー心理学

人間力

(勇気と情熱の源泉)

人を育む
(育成力)

生み出す
(創造力)

現実にする
(実現力)

大局を掴む
(俯瞰力)

突き抜ける
(突破力)

ヒューマン・
スキル

勇気づけのリーダーシップ

自分軸

リソースフル

立場力

伝わる力

理論
(仮説)

創造的自己
(自己決定性)

目的論

全体論

対人
関係論

現象学
(認知論)

思想

ヨコの関係(共同体感覚)

- ①自己受容
- ②他者信頼
- ③貢献感

【勇気づけ】

【創造的自己】 自分の人生の主人公

人間は、環境や過去の出来事の犠牲者ではなく、自ら運命を創造する力がある

【目的論】 人間の行動には目的がある

過去の原因ではなく、未来の目標を見据えている人間の行動にはその人特有の意思を伴う目的がある

【全体論】 人は心も体もたったひとつ

人は心の中が矛盾対立する生き物ではなく、一人一人かけがえのない、分割不能な存在である。

【対人関係論】 人間のあらゆる行動は、相手役が存在する

人間の悩みは、すべて対人関係の悩み

【現象学】 誰もが自分だけの眼鏡を通してものを見ている

人間は、自分流の主観的な意味づけを通して物事を判断する。



Alfred Adler 1870~1937

共同体感覚を養い、自分と他者を勇気づけられる

【共同体感覚 (ヨコの関係)】